



ダンス・アーカイヴ in JAPAN 2014 より Photo: 池上直哉

夏期 舞踊大学 講座

全国8支部の拠点を擁して事業展開している
現代舞踊協会の支部と研究部の連携企画!!

2022 in 関西&関東

創るテクネー、踊るテクネー

現代舞踊の名作を実技と講話の両面から学び、

《今》の私たちの創造性と身体をみがく —— シリーズ2

現代舞踊のパイオニア 石井漠「食欲をそそる」

2022

7/24 [日] in 関西

吹田市立豊一市民センター 多目的ホール

9/4 [日] in 関東

彩の国さいたま芸術劇場 大練習室

企画・制作：一般社団法人 現代舞踊協会 研究部 妻木律子 高澤和歌子 池田恵巳 / 企画アドバイザー 正田千鶴
主催：文化庁、一般社団法人 現代舞踊協会

現代舞踊協会

150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-21-3 グレイス代官山402号



文化庁委託事業「令和4年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」
現代舞踊新進芸術家育成Project3
夏期舞踊大学講座 in 関西 / 夏期舞踊大学講座 in 関東

テクネー [techné] 英語のtechniqueの語源であり、artに相当するギリシャ語



価値観の多様化が進む今、現代舞踊の名作を学ぶことにより舞踊家としてのアイデンティティと創造性を探る講座です。

今回は、現代舞踊のパイオニアである石井漠の「食欲をそそる」(1925年)に取り組みます。打楽器によるリズムや動きは漠独自の世界観に満ち、私達に覚醒を促す名作です。新国立劇場主催公演「ダンス・アーカイヴ in JAPAN 2014」での本作品の再現上演の実績を踏まえ、この作品の今日的魅力と意義に、実技と講話から迫ります。歴史を受け継ぎ、全国組織として事業を展開している現代舞踊協会の講座として、関西と関東で開催します。未来を模索する意欲的な皆さんを広く募集いたします。

石井漠 (1886~1962)

1886年、秋田県山本郡下岩川村に生まれる。1911年、帝劇歌劇部員第1期生。1915年、帝劇を離れる。その後、山田耕柞と共に新舞踊の研究を続け、1916年、舞踊詩《日記の一頁》、《明闇》他を発表。1922年、渡欧して欧米巡演。肉体とリズムの統合による純粋舞踊を模索する。1925年帰国後、国内巡演に力を注ぎ、戦後は全国展開をする。《食欲をそそる》《白い手袋》《山に登る》《マスク》、大群舞《さまよえる群像》《機械は生きている》《人間釈迦》他を発表して日本の洋舞界を牽引。著書には『舞踊芸術』、『舞踊の基本と創作』他がある。



昭和初期

◎プログラム (関西・関東 共通) ※詳細は変更になる場合もあります

1. 開講式
2. 「食欲をそそる」ワークショップ
3. DVD鑑賞と実話に基づく現代舞踊史講話
4. 閉講式

◎ 関西

7/24 [日] 13:30~17:00 (13:00受付開始)

吹田市立豊一市民センター 多目的ホール

大阪府吹田市垂水町1-53-7 Tel.06-6384-1290

地下鉄御堂筋線江坂駅 徒歩10分

定員 30名程度 (定員になり次第締切ります)
対象 舞踊家 及び 中学生以上の舞踊経験者
申込期間 6月10日(金)~7月10日(日)
参加費 一般3,000円 協会員1,500円
学生1,000円

お問合せ・お申込み 福本まゆみ 090-1918-0303
info@modern-ballet.com

◎ 関東

9/4 [日] 10:20~18:00 (9:45受付開始)

彩の国さいたま芸術劇場 大練習室

埼玉県さいたま市中央区上峰3-15-1

Tel.048-858-5500 (休館日を除く9:00~19:00)

JR埼京線与野本町駅(西口)下車 徒歩7分

定員 40名 (定員になり次第締切ります)
対象 舞踊家/舞踊指導者/舞踊家志望者/一般/学生
申込期間 7月19日(火)~8月21日(日)
参加費 一般4,500円 協会員2,000円
学生1,500円

お問合せ・お申込み 一般社団法人現代舞踊協会 03-5457-7731

現代舞踊協会 検索 「現代舞踊協会」を検索→「News」→「募集」
→「夏期舞踊大学講座 申込フォーム」にて受付



夏期舞踊大学講座 申込フォームページ

※当協会からファイル添付のEメールをお送りすることがありますので、受信可能なEメールアドレスをご記入ください。

講師：石井登 (in 関西&関東)



石井漠記念創作舞踊団、石井漠記念モダン・バレエスタジオ代表。1958年、石井漠の孫として生まれる。幼少より舞踊の世界に入り、石井漠作品はもとより、モダンダンス、クラシックバレエ、民俗舞踊を通して数多くの舞踊家ならびに舞踊団の公演に出演する。現在、石井漠の出身地秋田で「踊る秋田、石井漠記念創作舞踊団公演」を毎年実施し、台湾「蔡瑞月舞踊祭」にも毎年参加している。演出、振付家としても演劇、ミュージカルなどジャンルを超えて幅広く活動している。

講師：片岡康子 (in 関東)



お茶の水女子大学名誉教授。主要著書に『石井漠研究』、『舞踊学講義』、『20世紀舞踊の作家と作品世界』、『日本の現代舞踊のパイオニア』他がある。特に、日本の現代舞踊の草創期及び先駆者石井漠の研究では、欧米の動向及び舞踊家との比較を通して、日本の現代舞踊を世界舞踊史に位置付けたと評価される。DANCEHOUSE主宰。代表作には《春の祭典》《三姉妹》《時のコラージュ》《RHAPSODY》他がある。AJDF指導作品は文部科学大臣賞及びNHK賞他多数受賞。松山バレエ団教育賞、全国舞踊コンクール優秀指導者賞他受賞。昨春、瑞宝中綬章を受章。舞踊学会副会長(現名誉会員)、文化庁各種選考委員、(社)日本女子体育連盟理事長(現公社・顧問)他を歴任。